

第1回進路希望調査を配付しました

本日、3年生最初の進路希望調査を配付しました。調査結果をもとに、担任との二者懇談・保護者の方を交えての三者懇談を行いながら、卒業後の進路を考えていきます。3年生として、自身の進路と真剣に向き合い、現時点での自分の目標をはっきりさせるためにも、家庭でしっかりと話し合い、進路希望調査に取り組んでください。本日配付した進路希望調査は、皆さんが3年生で初めて手にする進路関係の重要書類です。取扱いに十分注意をしてください。

保護者の皆様も、この通信に記載されている記入上の留意事項をご一読いただき、進路希望調査の記入にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

進路希望調査提出は、5月27日（水）朝のST締切です。

【進路書類の記入に関する留意事項】

◆ 提出期日を必ず守ること

進路関係の書類は、提出期限が厳しく設定されています。上級学校へ提出する書類の場合、どのような事情があっても、提出期限を過ぎた書類に対する配慮はされません。そのため進路希望調査も、同様の扱いとします。

◆ 進路希望調査は保護者が記入する

進路希望調査を記入する際には、各家庭でよく相談のうえで、記入するようにしてください。生徒たちの進路を決定するためには、保護者・生徒双方の同意が必要です。保護者・本人ともに納得のできる進路選択をするためにも、しっかりと話し合い、保護者の方で進路希望調査を記入してください。なお、組・番号・生徒名は生徒自身で記入してください。

◆ 記入には、黒のボールペンを使用すること

消すことのできるボールペンは使用できません。重要書類は、消せないボールペンで記入してください。なお、記入の際は、黒のインクを使用していただきますようお願いいたします。間違えた場合は、二重線で訂正し書き直してください。訂正印は必要ありません。修正テープは使用しないでください。

◆ 記入する上級学校名は 正式名称 を記入すること

- ・ 公立高等学校の場合は、愛知県立 or 名古屋市立も記入します。
- ・ 「〇〇高等学校」と記入します。←「〇〇高校」は正式名称ではありません。
 - * 津島高校の場合：「愛知県立津島高等学校」が正式名称です。
- ・ 私立高校は、省略せずに正式名称を記入します。
 - * 例えば、「愛工大名電」「名電」は「愛知工業大学名電高等学校」が正式名称です。
- ・ また、学校名、学科名、コース名を記入する際は、総合ファイル内の、「公立高等学校・特別支援学校・国立高等学校 科・群グループ 一覧」、「私立高等学校・専修学校・通信制学校 学科コース一覧」を参照してください。

◆ 公立高等学校の学科名について

総合ファイル内 「公立高等学校 学科 群・グループ一覧」 を参照

・一括募集について (複数の学科を一括で募集している場合)

学科の頭文字を「・」でつないで表記してあります。(全ての学科を一括募集している場合は全科) 実際に入試で使用する学科名も、「・」でつないだ名称(もしくは全科)を使用します。

愛西工科	ロボット工学 機械 電子工学	⇒	ロ・機・電 科
佐屋	園芸科学 生物生産 生活文化	⇒	園・生 科
	ライフコーディネート	⇒	生・ラ 科
津島北翔	地域ビジネス ITビジネス	⇒	地・I 科
すべての学科が一括募集の場合			
愛知商業	グローバルビジネス 会計ビジネス ITビジネス	⇒	全 科

◆ 公立高等学校の群・グループの記入の仕方について (以下を参照)

※普通科は以下を参照

1・A 1・B (尾張第1群の場合)

2・A 2・B (尾張第2群の場合)

共・A 共・B (1・2群 共通校の場合)

※専門学科については、群はありません。

A・Bのみ

※私立、専修、通信制の学校については、群・グループはありません。

◆ 学校番号を、総合ファイルで確認し、記入すること

「公立高等学校・特別支援学校・国立高等学校 科・群グループ 一覧」、「私立高等学校・専修学校・通信制学校 学科コース一覧」には、学校番号が掲載されています。希望する学校、学科・コースの学校番号を確認し、記入してください。しかし、全ての学校が掲載されているわけではありません。表に記載のない学校については、学校番号には0を記入してください。

◆ 進学希望先として記載した学校の中での希望順位を記入すること

進路希望調査の全ての欄を埋める必要はありませんが、受検(験)をする可能性がある学校は、今後の進路指導の参考になりますので、記入するようお願いいたします。また、その記入した学校の希望順位を記入してください。

◆ 書類は丁寧に・慎重に扱うこと

提出された書類を見ると、出した人の姿が想像できるものです。折れ曲った書類を見て、丁寧さを感じるでしょうか。汚れた書類を見て、慎重さを感じるでしょうか。物事に対して誠実に取り組む姿勢というのは、細かな部分から感じ取られるものです。自分自身の将来に誠実に向き合うためにも、書類の取扱は丁寧に、慎重にお願いします。